

第1号 記念特集

いわぬま市老連だより

発行
岩沼市老人クラブ連合会
岩沼市里の杜3丁目4-15
(岩沼市社会福祉協議会内)
TEL 0223-29-3771

ご挨拶



会長 渡辺 栄一

本来であれば、新年を寿ぎ慶びのご挨拶を申し上げますが、ご案内のとおり昨年の東日本大震災、岩沼市に於いては、死者一四九人、全壊家屋七三三戸、農地約一・二四〇ヘクタールが冠水作付不能になる等、特に玉浦地区六集落が津波により家が跡形もなく流される等、壊滅的な被害を受けました。多くの仲間の尊い命を失いました。改めて亡くなられた皆様方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

震災から十ヶ月、不自由な仮設住宅で過ごされている皆様の心情を思うとき、天皇陛下のお言葉に「災害にあぐれた心の重い年」とありました。ありがたいお言葉であります。私にも新年慶賀の祝詞はありませんが、暦は年が改まりました。昨年の災害は消え去る事のない悪夢としてとどめながらも、平成二十四年新しい年に向けて、岩沼市老連会員一同「友愛」と「奉仕」の念を高く掲げ、スタートしたいと存じます。岩沼市老連、震災の影響もあり、昨年の六月に新役員体制になり、また単位クラブに於いても東部玉浦地区で四クラブが解散、二クラブが休止止むなき

部会活動報告

総務部会
各部会の調整、広報、予算、決算
開催月日 十一月四日

一、市老連会報、会員手帳の発行
二、千寿荘に代わる老人福祉施設建設要望
三、二十三年度事業の推進
四、被災者に対する支援(仮設住宅入居者)
五、合同部会の開催(十月十八日)

文化教養部会
部会開催
八月三十一日、九月二十一日
協議 芸能のつどい開催、その他
事業計画
◆芸能のつどい
サブテーマ「友愛」と絆で頑張ろう岩沼「元氣」を出そう高齢者」
市民会館に於いて、九月三十日開催
社会奉仕部会、女性部会の協力、応援のもと、二十二の単位クラブが参加出演、那須重雄さん、森トモ子さんの軽妙な司会で笑いと感動で盛り上がる。

◆元氣袋の配布
東日本大震災に際し、全国の老人クラブの仲間から、多額の義援金、救済物資が岩沼の老人クラブに届けられた。
岩沼市老連として、女性部会員手編みのエコタワシと、救済物資を入れた「元氣袋」を仮設住宅全戸に配布。

社会奉仕部会
部会開催
九月二十一日、十月十八日
十二月八日(元氣袋配布)
十二月十七日(しめ縄作り教室)
◆元氣袋の配布
東日本大震災に際し、全国の老人クラブの仲間から、多額の義援金、救済物資が岩沼の老人クラブに届けられた。
岩沼市老連として、女性部会員手編みのエコタワシと、救済物資を入れた「元氣袋」を仮設住宅全戸に配布。

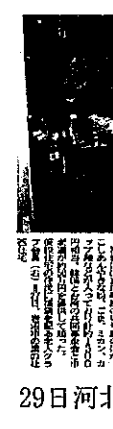
体育部会
部会開催 八月三十一日
九月十二日(市老連スポーツ大会)
十月十三日(県老連スポーツ大会)
◆市老連スポーツ大会
会場グリーンピア岩沼、夏を思わせるような秋晴れの絶好のコンディションのもと、グラウンドゴルフ(参加者九五名)、ゲートボール(参加者七五名)、ベタンク(参加者七五名)の競技が行われ、心地良い汗を流す。成績
グラウンドゴルフ：男子、女子三位
まで県大会出場
男子
優勝 星 三雄
準優勝 松崎 祥昭
三位 齊 昭治
女子
優勝 吉田八重子
準優勝 黒田すみ子
三位 齊 洋子
ゲートボール：優勝チームが県大会出場
優勝 平等団地 豊友会
準優勝 早股中 楽生会
三位 志賀 友和会
ベタンク：優勝チームが県大会出場
優勝 土ヶ崎 白桜会
準優勝 南の町 長寿会
三位 阿武隈 長生会
◆県老連スポーツ大会
十月十三日、角田市中央公園を会場に熱戦が行われ、グラウンドゴルフの部において岩沼市老連代表の齊昭治さんが堂々の準優勝、奥さんの洋子さんが三位入賞とご夫婦揃っての入賞を果たされました。おめでとうございます。

女性部会
部会開催
九月三十日、十月十八日、十一月八日(エコタワシ)
十一月十五日(エコタワシ作成)
十一月二十日(福袋配布)
十二月二十七日(福袋配布)
◆エコタワシ作り
女性部会員が中太の毛糸で手作りの「エコタワシ」三三四個(仮設住宅分)作成、元氣袋に入れ、配る。
◆生みたて卵の配布
岩沼市老連義援金を活用し、地元岩沼産の生みたて卵を、六回に分けて仮設住宅全戸(三三四戸)に配る。
◆正月用福袋の配布
切り餅二十切れに、あんこ、きなこ、ごま、そば、みかんを入れた正月用福袋を仮設住宅全戸に配る。

女性部会
部会開催
九月三十日、十月十八日、十一月八日(エコタワシ)
十一月十五日(エコタワシ作成)
十一月二十日(福袋配布)
十二月二十七日(福袋配布)
◆エコタワシ作り
女性部会員が中太の毛糸で手作りの「エコタワシ」三三四個(仮設住宅分)作成、元氣袋に入れ、配る。
◆生みたて卵の配布
岩沼市老連義援金を活用し、地元岩沼産の生みたて卵を、六回に分けて仮設住宅全戸(三三四戸)に配る。
◆正月用福袋の配布
切り餅二十切れに、あんこ、きなこ、ごま、そば、みかんを入れた正月用福袋を仮設住宅全戸に配る。



29日河北新報朝刊に掲載



29日河北新報朝刊に掲載

元氣卵の配布の時のメッセージ

卵を食べて
復興へ頑張ろう！岩沼

師走になりました。仮設住宅に入居され不自由な生活を強いられている皆さんを元気づけようと、岩沼市老人クラブ連合会が岩沼地元産の生みたて卵をお届けいたします。

平成23年12月吉日
岩沼市老人クラブ連合会
梶橋 長田養鶏場

福袋配布の時のメッセージ

今年も余すところ5日、師走の忙しさに加え、寒さも厳しくなりました。お体の調子はいかがでしょうかと案じております。

私達は皆様と復興、復旧へ心をついに共有し、明日へ、未来へ、と明るい希望を求め、新たな歳を「餅」に託しお届けいたします。

少しばかりですが、
焼き餅の「ふっくら」
気持ちも「ふっくら」となるよう願っております。

尚、この「お餅」は、韓国共同募金会、台湾共同募金会から寄せられた暖かい善意の寄付金も入っております。
またヨークベニマル岩沼店からも暖かい支援をいただいております。

良いお年をお迎えください。

平成23年12月27日
岩沼市老人クラブ連合会
韓国共同募金会
台湾共同募金会
ヨークベニマル岩沼店

元氣袋配布の時のメッセージ

復興へ頑張ろう！岩沼

忘れもしない3月11日の大震災
津波に被災し、仮設住宅に入居され、不自由な生活を強いられている皆様を応援しようと、全国の老人クラブの仲間が「元氣袋」を作って岩沼市老連に届けていただきました。
岩沼市老連でも女性部の皆さんが手作りの「エコタワシ」を作り一緒にお届けいたしました。

ご活用をいただきながら、合わせて寒さに向かいますので、お体に充分気を付けて新しい年をお迎えください。

平成23年11月吉日
岩沼市老人クラブ連合会